

九州大会1

今日から九州大会です。

万全の状態ではありませんが、大会ではベストを尽くすよう頑張ります。今持てる力を十分に発揮する。このことが、無心で平常心を持って戦うことにつながります。

冬場の試合はコンディションが左右します。試合まで気が抜けません。

九州大会2

第37回全九州高等学校バスケットボール春季大会が終了しました。

1回戦 対 川内(鹿児島)

63(17, 17, 12, 17-11, 12, 20, 18)61

川内高校の粘りあるバスケットに何とか勝利

この勝利は大きかったです。

2回戦 対 福大大濠

67(21, 15, 21, 10-27, 21, 20, 28)96

粘り強くくらくらくも、大濠の総合力の前に完敗です。

この敗戦から学ぶべきことが、大きくありました。

唐津の地に必ず戻って、しっかりと戦います。

悔しさ

悔しい気持ちを大切にしなければなりません。

「悔しさ」が次なる飛躍につながります。去年は、IH、WCと出場することができませんでした。今年の3年生にとっては非常に残念な結果でした。1、2年生は、この思いを忘れてはいけません。

九州大会も同様です。敗戦をバネに練習しかありません。勝利のためには練習です。訓練です。強い気持ちを持って望まない勝利や喜びは味わえません。頑張らなければなりません。

手と椅子の勝負は、椅子の勝ちで、全治2週間と診断されました。決して忘れることのない試合にします。

冷静に考えると情けない話です。……パソコン操作も大変です。

応援ありがとうございました

追伸 手と椅子では、椅子が強いこともわかりました……笑

専門委員長

昨日本年度最後の専門委員長会がおこなわれました。

バスケットボールだけでなく、県高体連の全専門委員長が集まっての会議で、次年度の県高総体や新人大会等の確認を行いました。

多くの専門委員長が、その競技の精通者であります(=競技経験者であり、保健体育科教諭が多くです。)

しかし、中には全くの未経験で、部顧問を受けたことからスタートした一般教科の専門委員長さんもおられます。

このような方には、大変頭が下がりますし、このような専門委員長のおかげで選手は育っています。

私自身は、バスケットボールの経験があり、なおかつその専門を生かして部顧問ですが、そのようなことを考えるとかなりのしあわせもですし、もっともっと頑張らなければなりません。

明日 死んでもいいように働かなければなりません。
また、永遠に生き続けるように研鑽しなければなりません。

ドッグ1

今日から人間ドッグです。公立学校職員は、指定年齢による健康診査があります。体の隅々までチェックが入ります。

どこかおかしい部分があるはずで、日ごろの不摂生がばれると思います。仕方ないことです。機械であればパーツの交換ができますが、われわれはできません。しかし、機能を回復することができます。

とにかく医者のおりに従わなければなりません。
まだまだ、やるべきことが残されていますから

ドッグ2

2泊3日の人間ドッグが終了しました。

結果は予想通りです。D判定です。生活習慣病に近づいているとのこと。気をつけないといけません。

食生活特にアルコール(=飲酒)を指摘されました。

今後は、きちんと休肝日を設けて正しい食生活を目指します。

また、もっと身体を鍛えなくてはなりません。(毎日 運動しなければなりません)

有言実行と行きたいですね。

明日は、中学校新人戦の準決勝・決勝です。九州大会の切符がかかっています。

ベスト4の小浜、日野、小ヶ倉、花園とどこが勝っても実力伯仲です。

単純1

全九州春季大会が終わり、例年と違い九州大会と考査休みの期間がいつもより時間的な余裕があります。だから今はオフェンスの個人技を高める練習が中心です。

その中で、今求めているのが単純なプレイです。
つまり Simple is BEST をキーワードにしています。

うまく表現できませんが、ドライブなどはわかっても抜けるような切れ味をつけなければなりませんし、シュートはブロックショットよけるのではなく、立ち向かうように強気打つことなどです。

スケールが大きくなければ、上には上がれません。つまり、1on1がレベルアップしなければ、

九州や全国では勝てません。

試験休みまであとわずかですが、例年より課題意識(全九州大会の反省)があり、選手は頑張っています。

単純2

昨日の続きになりますが、チーム作りで迷った時も同様かと思います。
オフェンスもディフェンスもあれこれ考えるより、自分たちにできることをしっかりと整理して、単純にそのことを追い求めればよいと思います。
いろんなことができるにこしたことはないですが、そう簡単に全てがうまくいきません。

オフェンスでもディフェンスでも一つに絞った方がよいかもしれません。単純明快ですね。

明日から試験休みです。
今からは、学習が中心です。

エンデバー1

明日から九州ブロックのエンデバー合宿が熊本で行われます。
ここ数年、九州ブロックに携わってきましたので、無事成功に終わることを期待します。

本県からも男女6名の選手が、参加しますので是非トップエンデバーに選出されるよう頑張ってください。自分の力をしっかりと表してください。

エンデバー2

土曜日曜の2日間九州ブロックエンデバー合宿を行いました。
本校からの味志、平木も去年は遠慮がちでしたが、今年は思い切って自分を出していました。
特に味志は、ガードとして持ち味を出していました。合宿の運営も各県スタッフの協力のおかげで、大きな問題もなく終了しました。

合宿中に日本協会の倉石さん(早稲田大学)より、今後のエンデバーの在り方や日本の強化システムなどの情報をいただき、大変勉強になりました。地方に住んでいる我々は、中央の状況や他ブロックの様子などなかなかわかりません。ありがとうございました。

今日からリフレッシュ休暇ですが、本日は勤務をし、明日から韓国に行ってきます。明日は、韓国学生連盟 安事務局長と3月の遠征予定高校に行きます。さーどんな韓国旅行になるでしょうか。……

韓国1

2泊3日の韓国旅行から帰ってきました。県教育委員会のリフレッシュ休暇を利用して、有意義に過ごさせていただきました。

韓国へは約20年ぶりでしたので、何ものが新鮮に映りました。まず、空港が金浦空港から仁川空港に変わりました。すごく近代的な立派な空港でした。それから、高速道路を利用して、約1時間でソウル市内に到着しました。車(タクシー)は相変わらずフルスピードです。この点は変わっていません。

途中、漢江を通りましたが、ずいぶんと様変わり(すごく近代的な高層マンション?ビル?)していました。

ホテルで韓国学生連盟の安事務局長と待ち合わせをし、高麗大学に景福高校の練習試合の見学及びコーチたちとの面会に行きました。タクシーを利用したわけですが、相変わらずのスピード運転ですし、右車線通行のため、やや恐怖を感じながらの移動でした。

試合を見て感じたことはスピードと高さがあり、かなり基本的なことが鍛えられていると感じました。特に、センター陣は2mクラスの高さで、ガードの力強いパスやドリブルもミスが少なかったです。

その後、安事務局長らと夕食をとりながらのバスケットボール談義となり、大変盛り上がりました。焼肉をベースとし、キムチ・ニンニク・とうがらしなど韓国の味を満喫し、韓国の焼酎=真露をしっかりと飲みました。(ご存じの方も多いでしょうが、乾杯の小さなグラスが微妙にマッチする……当然ストレート)

しっかり食べて飲んだ(=飲まされた)最初の夜でした

韓国2

韓国のバスケットボールは、低身長を補うパッシングゲームを中心としたスタイルが主流です。しかし、アメリカのバスケットボールが、1つではないように、韓国もそれぞれのコーチのバスケットボールがあります。

今回、安事務局長とバスケットボールに関して、いろいろなお話をしましたが、ジュニア期においても、身長の大きな選手をいかに育てるかが大切だそうです。小さな選手ではやがて行きつまりがあります。やはり、大きな選手を育てなければ、上(=ナショナルレベル)では、通用しません。

今回見学した景福高校にも2mクラスの選手がいましたし、その選手が3ポイントを含む外のプレイもできるし、何よりコートをしっかり走っていました。

3月に遠征を行うわけですが、これからできうる限りの準備を積んで臨まないことには、大変なことになるでしょう。長崎選抜として、全員が高いレベルで今後練習に取り組まなければなりません。

また、指導者も常に上のレベルを見据えて指導しなければなりません

韓国3

韓国遠征の準備も整えなければなりません。まずは、外国に行きますので旅券(パスポート)が

必要です。高校生の多くが初めての海外ですので、申請してからの発行です。これがないとまずは進みません。

続いて、日程の確認です。ある人曰く「韓国は行ってみないとわからないし、その都度変更があり得る。」といった情報がありますが、大切な選手を預かっていきますので、できるだけ日程(=プラン)通りに進めていくようにしたですから、綿密な打合せです。ただし、日本のように時間通り行くかは疑問ですが。

続いて、文化の違いなどがありますので、事前学習の資料=旅行のしおり等の作成です。特に歴史については、ある程度把握してないといけません(これまで経験から)。少し古いですが、壬申の乱=文永・慶長の役(豊臣秀吉の朝鮮出兵)などは、全くニアンスが違います。あとは、言葉(簡単な言葉や会話)や食事(内容からマナー)に関する事です。これも日本とは勝手が違います。

いろいろなことがあります。何でも挑戦するこのことを忘れずに行きたいと思います。必ず成果がでる遠征にします。

考查終了

本日学年末考查が終了しました。

そして、部活動は再開です。しかし、卒業式準備で体育館が、使用できませんので、アリーナのサブコート借りての練習です。その後は、ウエイトトレーニングです。

試験でのオフが10日余りありましたので、選手は思うように体が動きません。これから2、3日は元に戻るのにかかると思います。早くもとの動ける身体に戻さないと練習もできません。

また、健康管理も大切です。今年は暖冬(地球温暖化)ですが、やはり季節の変わり目は、体調を崩します。

いい選手は、行動体力は当然ですが、防衛体力も優れています。その点が弱い選手がまだいます。それでは、すばらしい選手にはなれません。

ケガや病気も実力のうちです。

真の実力をつけるのが、この3月です。

さあ一頑張りましょう。

かきどまり

本日も体育館が使えませんが、かきどまりでのグラウンド練習を行いました。かきどまりへは、校内長距離走大会以来でしたので、約1ヶ月ぶりでした。試験後ですので、まだまだ、本来の走りとはいえませんが、選手は懸命に走っていました。

また、今日は各種委員会活動でしたので、委員会活動で遅れた選手は、かきどまりまで走ってきました。大したもの。このような選手が育つことが大切です。

明日は、59回生の卒業式です。高校3年間で学んだことを大切にして羽ばたいてほしいですね